

臨床開発モニター（CRA）とは？ 仕事内容から年収・なり方まで

治験のモニタリングを担う専門職CRAを、平均年収528.7万円など公的データで順番に整理します。



先輩に勧められたCRA、
いざ説明しようとする
言葉に詰まって…！

だいじょうぶ。仕事も年収もなり
方も、公的データで解いていきま
しょう。



- CRAとCRCは所属も立ち位置も違う

CRA（臨床開発モニター）



CRO所属。製薬企業側を支援し、複数の医療機関を訪問してモニタリング

CRC（治験コーディネーター）



SMO・医療機関所属。1施設に常駐し被験者対応・院内調整

CRAの本質



新薬のデータの信頼性を守る、治験の**品質の番人**

動くのがCRA、根を張るのがCRC。同じ治験を違う立場から支えているのよ。



• CRAの仕事は「準備・実施・報告」の3ステップ



① 準備

プロトコール確認、医療機関と治験責任医師の選定・契約



② 実施

モニタリング、原資料とデータの直接照合（SDV）



③ 報告

症例報告書の回収、モニタリング報告書の作成



3ステップは「データの信頼性」という一本の糸でつながっている

これが背骨！



● 公的統計で見るCRAの年収



同じ職業別統計で比較

CRC **454.2万円**／MR **660.7万円**（厚労省job tag）



働き方

平均年齢44歳・月155時間、有効求人倍率1.61。出張とモニタリングが中心



CRAの平均年収

全国平均で**528.7万円**（令和7年賃金構造基本統計調査）

数字は感覚ではなく公的統計で見なさい。データは嘘をつかないから。



● CRAの経験が活かせる主なキャリアパス



薬事（RA）

PMDA対応・承認申請。データの信頼性に向き合った経験が活かせる



MSL

KOLと科学的議論。医学・薬学の専門知識が活かせる



プロジェクトマネジメント

複数の治験を束ねる進行管理。現場の実務感覚が活かせる



協会会員28社でCRAは6,888人。数千人規模の確かな足場がある

地図を持とう！



• まとめ | CRAは公的データで見ても狙う価値のある専門職

- ✓ 仕事は治験の準備・実施・報告の3ステップでデータの信頼性を守る
- ✓ 厚労省統計で平均年収528.7万円・平均年齢44歳の専門職
- ✓ 医学・薬学の知識や医療職の経験が近道。薬事・MSLへ道が広がる

6,888人という規模と528.7万円という待遇。
まずは公的データで足元を確かめることから始めましょう。

